



株式投資サマナーセミナー2011 会社説明資料

2011年8月

VT HOLDINGS CO.,LTD
VTホールディングス株式会社

名証2部&ジャスダック：7593

VTホールディングス(株)グループの概要

VT HOLDINGS

株式投資サマ－セミナー
2011

2

2011年3月期又は、2011年3月末日現在

設立	1983年3月
本社	愛知県東海市
資本金	24.9億円
主な事業内容	自動車販売関連事業（売上構成比 96%）
連結売上高	926億円
連結営業利益	59億円
連結経常利益	57億円
拠点数	自動車販売拠点 122店舗（国内120店舗,海外2店舗）（2011年6月末） レンタカー店舗 81店舗（直営26店舗,FC55店舗）（2011年6月末）
グループ従業員数	1,852名
グループ構成	連結子会社22社、持分法適用関係会社3社
発行済株式数	36,793,678株

1998年9月に名証2部上場後、M&Aを開始

1999年 3月	株式会社ホンダ自販名南	ホンダ系ディーラー（5店舗）	株式譲受	現ホンダ カーズ 東海
1999年 3月	株式会社フォードライフ中部	フォード系ディーラー（9店舗）	株式譲受	現フォード ライフ中部
1999年 6月	株式会社オリックスレンタカー中部	レンタカー会社（2店舗）	営業譲受	現J-netレンタリース
1999年 9月	株式会社フォード鈴鹿	フォード系ディーラー（1店舗）	営業譲受	
2000年 2月	株式会社フォード新岐阜	フォード系ディーラー（1店舗）	営業譲受	
2000年 4月	株式会社ホンダベルノ岐阜	ホンダ系ディーラー（2店舗）	営業譲受	
2000年 4月	中京ホンダ株式会社	ホンダ系ディーラー（3店舗）	株式譲受	
2000年 5月	株式会社ホンダ新知多	ホンダ系ディーラー（1店舗）	営業譲受	
2000年 6月	株式会社オリックスレンタカー大阪	レンタカー会社（4店舗）	営業譲受	
2001年 5月	株式会社アーキッシュギャラリー	注文住宅販売（2店舗）	営業譲受	
2002年 1月	株式会社ホンダプリモ東海中	ホンダ系ディーラー（1店舗）	営業譲受	
2003年 3月	株式会社トラスト	中古車の輸出	株式譲受	
2004年 1月	株式会社シー・イー・エス	コンピューターソフトの製造・販売	株式譲受	
2004年10月	E-F O U R株式会社	省電力装置製造販売	営業譲受	
2005年 4月	株式会社エル・シー・アイ	ロータス輸入総代理店（1店舗）	増資引受	
2005年 9月	VTインターナショナル株式会社	ジャガー・ランドローバーディーラー（1店舗）	営業譲受	
2006年 1月	長野日産自動車株式会社	日産系ディーラー（41店舗）	株式譲受	
2006年 7月	静岡日産自動車株式会社	日産系ディーラー（39店舗）	株式譲受	
2006年 7月	三河日産自動車株式会社	日産系ディーラー（13店舗）	株式譲受	
2011年 2月	Western Breeze Trading 23(Proprietary) Limited	南アフリカ共和国のプジョー/フィアット・アルファ ロメオ系ディーラー（2店舗）	増資引受	現・TRUST ABSOLUT AUTO (PROPRIETARY) LIMITED

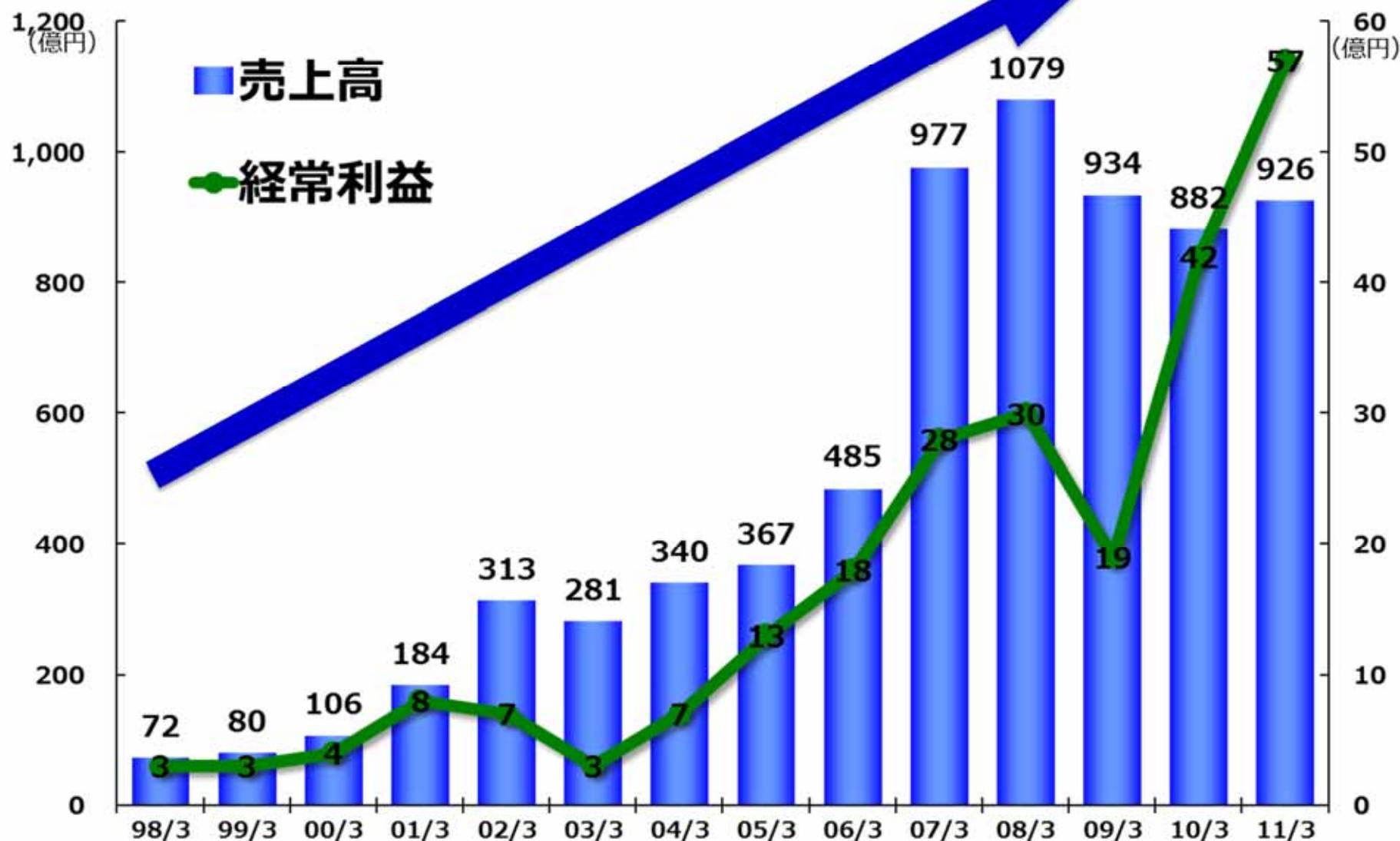
業界随一の成長性

VT HOLDINGS

株式投資サマナー
2011

4

M & Aにより高成長を実現



- 「M&A」により、飛躍的に規模を拡大
- 自動車ディーラーM&A後、「VT方式」を実践することで、結果的に収益も改善
 - ✓ 経営陣の派遣 = VT方式を導入
 - ✓ 人員削減や賃金カットではなく、仕組みを改善

上場後、売上高 13倍、経常利益 19倍の実績

● 店頭誘客を軸とした効率的営業活動

- ✓ 訪問販売から、効率的な店頭誘客へシフト
- ✓ オリジナル折込チラシ大量投入による店頭誘引

● ワンストップサービスを実現するレベルの高い提案型営業

- ✓ 他店や大型用品店に負けない豊富なオリジナル商品ラインナップ
- ✓ 顧客目線で考えられたディーラーオリジナルサービスメニュー
- ✓ 提案力を支えるきめ細かな顧客フォロー

● ローコストオペレーションを実現するフラットな組織

- ✓ 業務の標準化、システム化を推進し、誰でもできる仕組みを追求
- ✓ 直間比率を向上させることで、1人当たり効率を改善

VT方式

最終的には、顧客目線で、良いものを安く提供

主な子会社 ホンダカーズ東海



HONDA

<愛知県尾張、岐阜県西濃>

- ・新車 24拠点
- ・中古車 1拠点

(2011年6月末時点)

売上高、経常利益ともにほぼ横ばい

売上高経常利益率

6.8% (前年同期 7.0%)

連結売上高に対する構成比

18.2%

上場時の母体企業でもあり、ここで培われた運営ノウハウがグループ傘下の他のディーラーに注入され、収益性強化に寄与

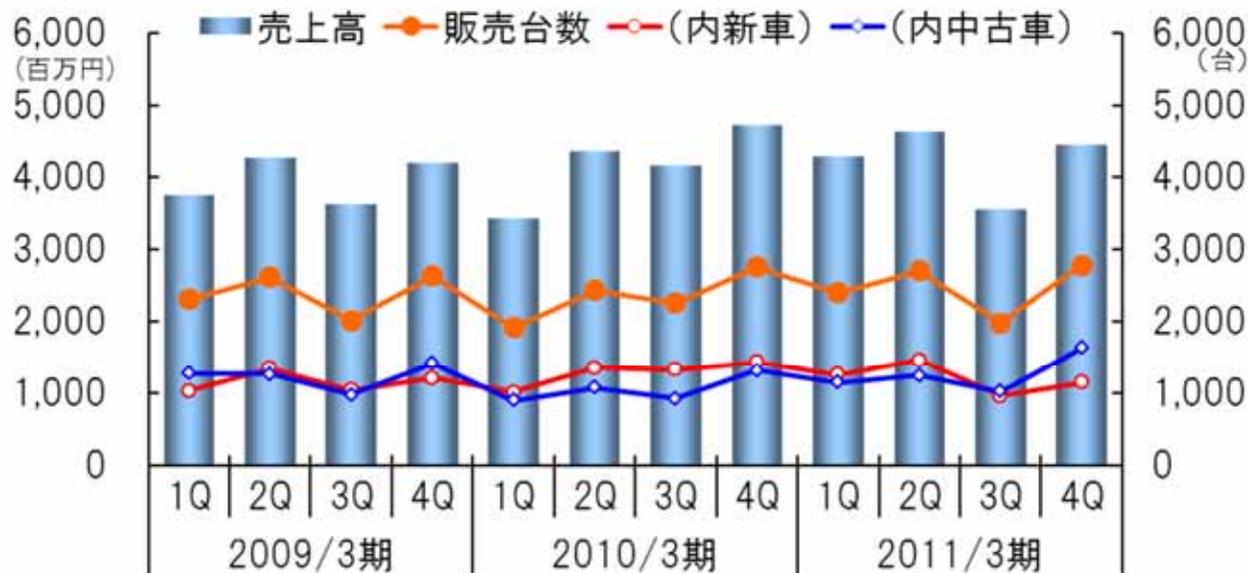
【売上高】



【経常利益】



【売上高及び販売台数】



主な子会社 長野日産自動車

VT HOLDINGS

株式投資サマーセミナー
2011

8



<長野県全域>

- ・新車 31拠点
- ・中古車 5拠点

(2011年6月末時点)

増収、増益、
過去最高益を更新。

売上高経常利益率

9.4% (前年同期 6.5%)

連結売上高に対する構成比

25.4%

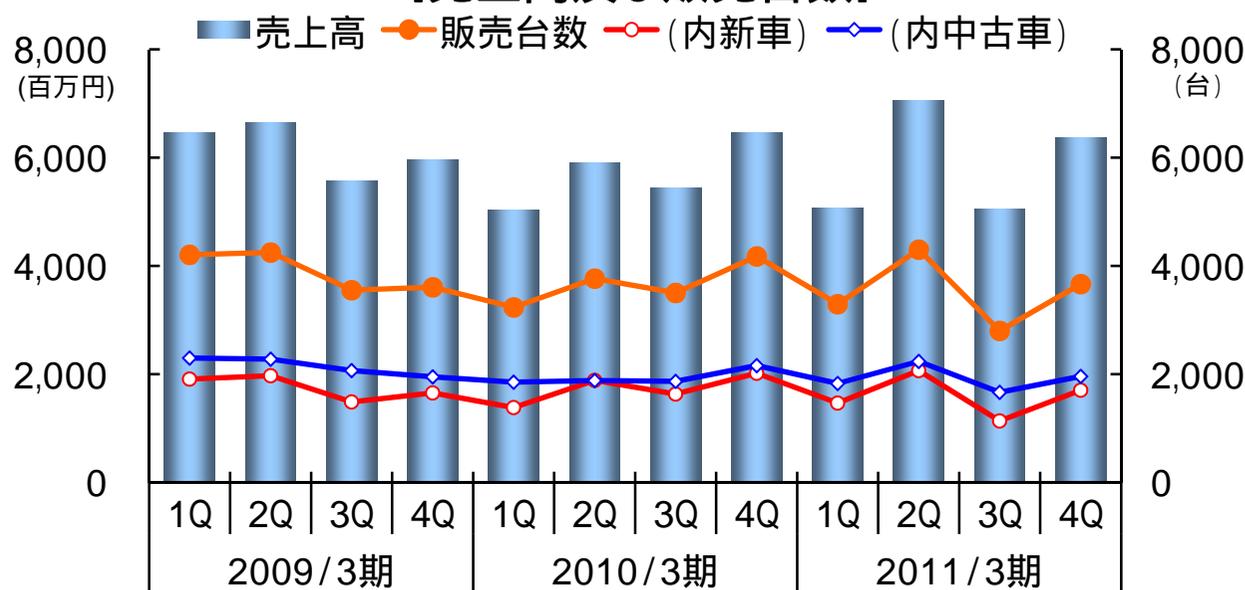
【売上高】



【経常利益】



【売上高及び販売台数】



主な子会社 静岡日産自動車



< 静岡県中東部 >

- ・新車 25拠点
- ・中古車 5拠点

(2011年6月末時点)

増収、増益。
過去最高益を更新。

売上高経常利益率

6.7% (前年同期 6.4%)

連結売上高に対する構成比

23.6%

【売上高】



【経常利益】



【売上高及び販売台数】



主な子会社 三河日産自動車



<愛知県西三河>

- ・新車 11拠点
- ・中古車 2拠点

(2011年6月末時点)

増収、増益。過去最高益を更新。

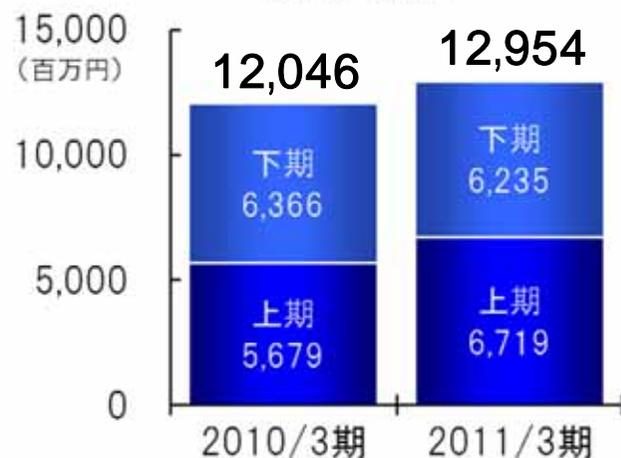
売上高経常利益率

5.7% (前年同期 3.2%)

連結売上高に対する構成比

14.0%

【売上高】



【経常利益】



【売上高及び販売台数】





増収減益。

売上高経常利益率

5.7% (前年同期 7.2%)

連結売上高に対する構成比

4.2%

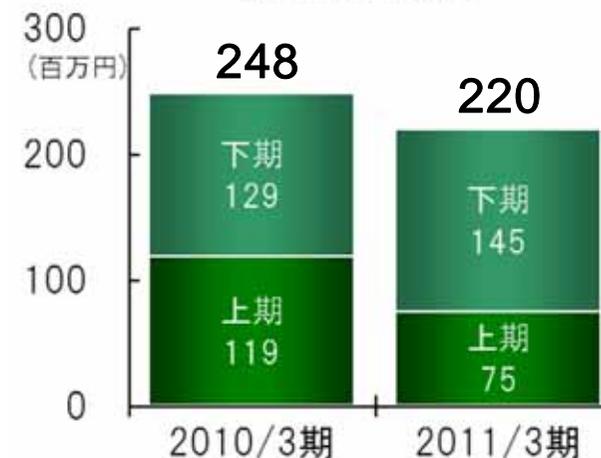
高額車両の販売増加により販売単価は増加したものの、円高の影響により、利益率は若干低下

国内の中古車仕入環境は、震災による中古車需要の拡大や新車販売減に伴う下取車の減少により、中古車相場が上昇傾向

【売上高】



【経常利益】



【売上高及び販売台数】



主な子会社 J-net レンタリース



直営店 26店舗
FC店 55店舗
計 81店舗
(2011年6月末時点)

増収増益。過去最高益を更新。

売上高経常利益率 **14.8%**
(前年同期 11.8%)

連結売上高に対する構成比 4.5%

昨年度新規出店した店舗の売上が今期増収に寄与
FCの新規開拓に注力し、直営、FC両面で全国展開を目指す

2011年3月期に新規出店した直営店舗

- ・12月 一宮駅前店 (愛知県一宮市)
- ・1月 多治見店 (岐阜県多治見市)
- ・2月 堺鳳店 (大阪府堺市)
- ・3月 浜松駅前店 (静岡県浜松市)

【売上高】



【経常利益】



Jネットレンタカー店舗網

- 現状直営店(26店舗)
- 現状FC店(54店舗)
- 出店予定直営店(2011年度、2012年度)
- 出店決定FC店(2011年度)
- 出店予定FC店候補地(2012年度以降)



2011年3月期 決算数値 P/L

VT HOLDINGS

株式投資サマセミナー
2011

13

過去最高益を達成

- ✓ 売上高は、エコカー購入補助金の効果もあり、3期ぶりの増収
- ✓ 営業利益、経常利益、当期純利益は、いずれも過去最高であった前期実績を大幅に更新
- ✓ 東日本大震災に伴うマイナス要因以外は、順調に推移

(単位：百万円)	07/3	08/3	09/3	10/3	11/3	前期比
売上高	97,735	107,976	93,430	88,276	92,657	105.0%
営業利益	2,820	3,370	2,393	4,464	5,919	132.6%
経常利益	2,841	3,059	1,929	4,226	5,700	134.9%
当期純利益	719	1,161	423	1,809	2,763	152.8%
1株当たり当期純利益	22.45円	34.02円	12.61円	53.62円	80.69円	150.5%
自己資本当期純利益率	8.9%	15.0%	5.4%	21.1%	25.2%	+ 4.1%

2011年3月期 B/S

VT HOLDINGS

株式投資サマーセミナー

2011

14

負債の減少

(前期末比 **47億円**)

・短期借入金 51億円 等

BS圧縮の方針に基づき
銀行借入を返済



財務体質の強化

純資産の増加

(前期末比 **+26億円**)

・当期純利益 +27億円
・配当金の支払 2億円 等

実質有利子負債 の減少

(前期末比 **31億円**)

期末直前の震災の影響もあり、
目標の **50億円**は未達ながら、
BS圧縮は順調に推移。

(単位：百万円)	07/3	08/3	09/3	10/3	11/3
現金及び預金	2,215	2,297	1,908	7,042	6,412
その他	16,450	16,076	14,000	16,110	14,221
流動資産合計	18,665	18,373	15,908	23,152	20,634
有形固定資産合計	25,083	26,521	29,068	25,311	26,667
無形固定資産合計	14,866	14,139	13,315	12,502	11,688
投資その他の資産合計	8,753	8,661	7,712	6,862	6,739
固定資産合計	48,702	49,321	50,096	44,676	45,095
繰延資産	8	4	-	-	-
資産合計	67,377	67,699	66,005	67,829	65,730
流動負債	39,271	41,802	44,364	42,893	37,813
固定負債	17,417	15,134	13,376	14,446	14,815
負債合計	56,689	56,937	57,741	57,339	52,628
資本金・剰余金	7,339	8,427	7,793	9,760	12,372
自己株式	71	100	218	193	286
株主資本合計	7,268	8,327	7,574	9,567	12,086
その他	3,419	2,434	689	922	1,015
純資産合計	10,687	10,762	8,263	10,489	13,101
負債純資産合計	67,377	67,699	66,005	67,829	65,730
<実質有利子負債>	28,058	28,666	34,677	25,876	22,757

●増収、増益

- ✓ 9月初旬まで継続したエコカー購入補助金による、自動車販売関連事業の増収が寄与
- ✓ 営業利益、経常利益、当期純利益のすべての項目で
過去最高益

●財務体質の改善

- ✓ 短期借入金は、前期末比51億円減少
- ✓ 自己資本は、前期末比25億円増加
- ✓ 自己資本比率は、前期末比4.3%改善し、18.6%

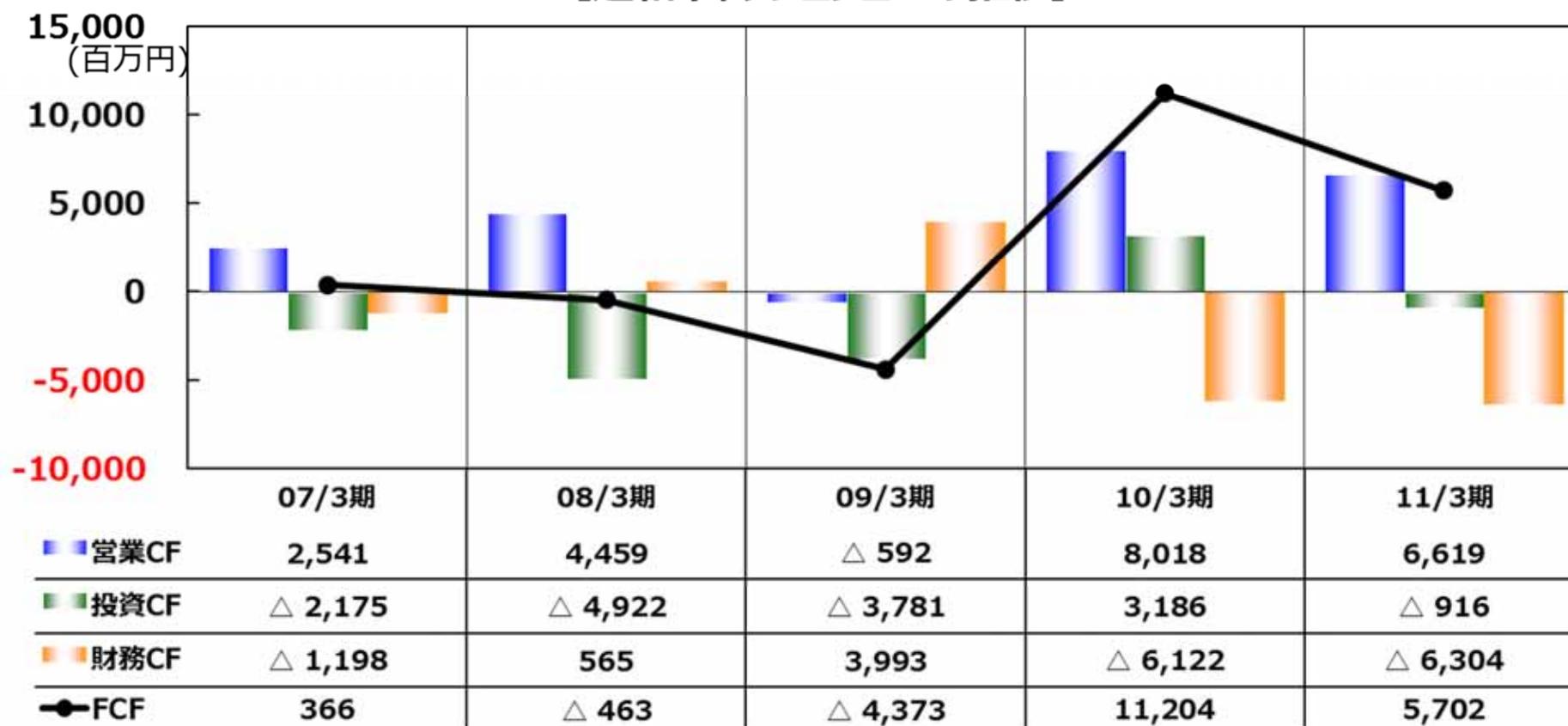
●中間配当5円、期末配当10円（うち特別配当5円）、 年間配当15円



営業CF 66億円

- ✓ 営業CFは、主に税引前当期純利益（+5,406百万円）により安定推移
 - ✓ 営業CFの多くを、借り入れの返済に充てたことにより、財務CFは、6,304百万円
- FCF（フリーキャッシュフロー） = 営業キャッシュフロー + 投資キャッシュフロー

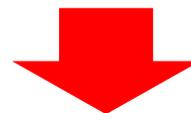
【連結キャッシュフローの推移】



特別利益の発生及び業績修正

6月14日付で、連結子会社 E - F O U R 株式会社が行う省電力装置の製造販売事業を譲渡、それに伴う事業譲渡益を特別利益に計上し、5月11日発表の業績予想を上方修正しました。

特別利益 13億円



(業績修正の内容)

当期純利益	23億円	36億円	(56.5%増)
-------	------	------	----------

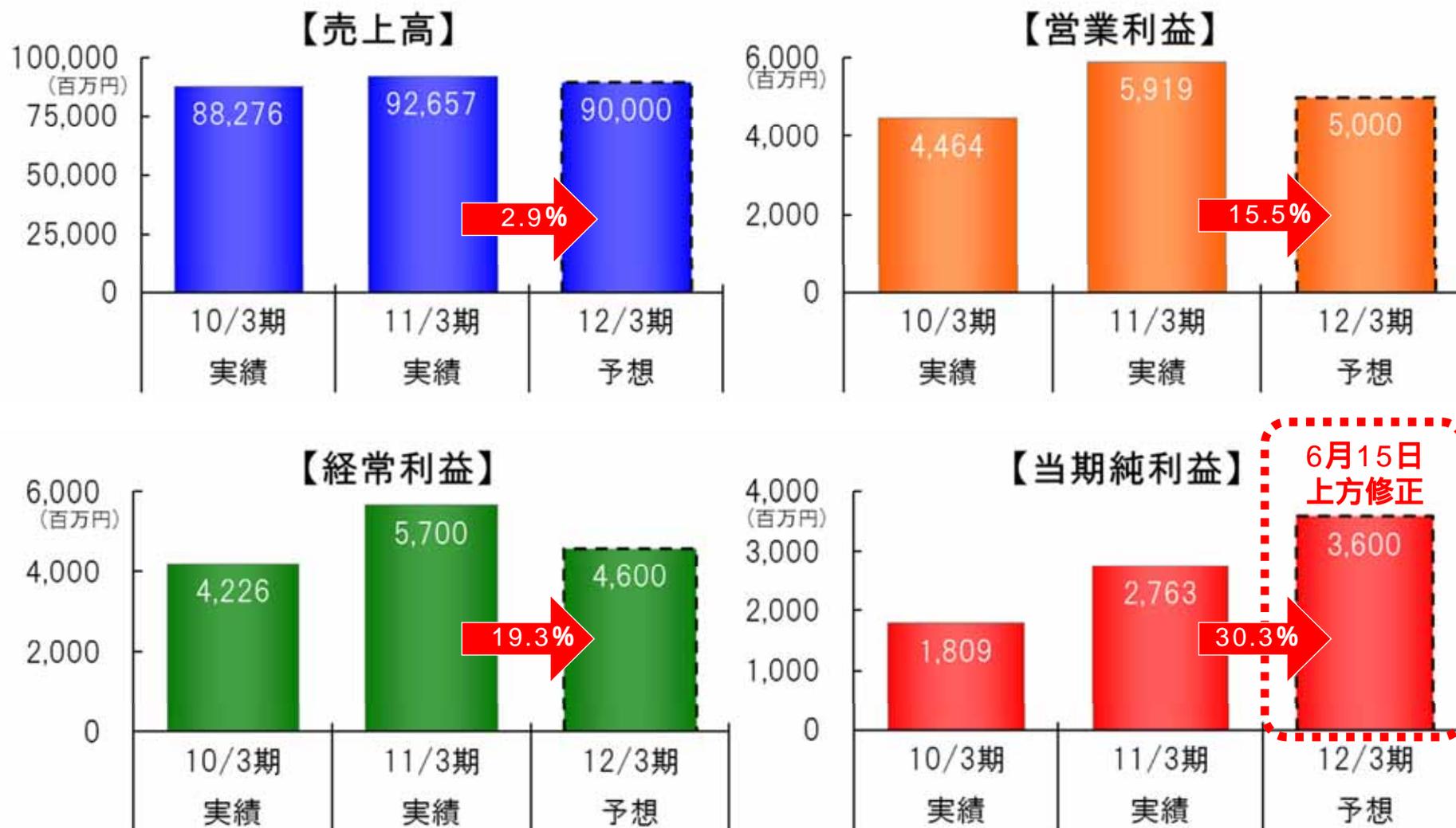
譲渡先 powerPerfector Limited
powerPerfector ジャパン株式会社

同時に、譲渡先の親会社であるpowerPerfector Group Limitedの株式の一部を取得し、同社グループと共同での省電力装置の製造販売事業の拡大を目指す。

2012年3月期 通期業績予想

東日本大震災の影響を最大限考慮

震災に伴う景気の下振れ、復興に伴う需要喚起等の不透明要素は、可能な限り保守的に織込む



南アフリカでの新車ディーラービジネスへ進出

- ✓平成23年2月15日に、子会社トラストが南アフリカの新車ディーラーに資本参加。50%超を取得し子会社化するとともに、社名をTRUST ABSOLUT AUTO (PROPRIETARY) LIMITED とした。
- ✓トラストは、今回の南アフリカの新車ディーラー子会社化により、同社の中古車輸出の60%近くを占めるアフリカ地域における情報収集の強化や既存の中古車輸出事業とのシナジー創出が可能となります。
- ✓現在、南アフリカ共和国において、首都プレトリア市内のプジョーの販売店1店舗とケープタウン市周辺のフィアットの新車ディーラーを運営しており、今年度は約10億円の売上高を見込んでおります。

TAA



首都プレトリア市内のプジョーの販売店



ケープタウン市近郊のフィアットの販売店



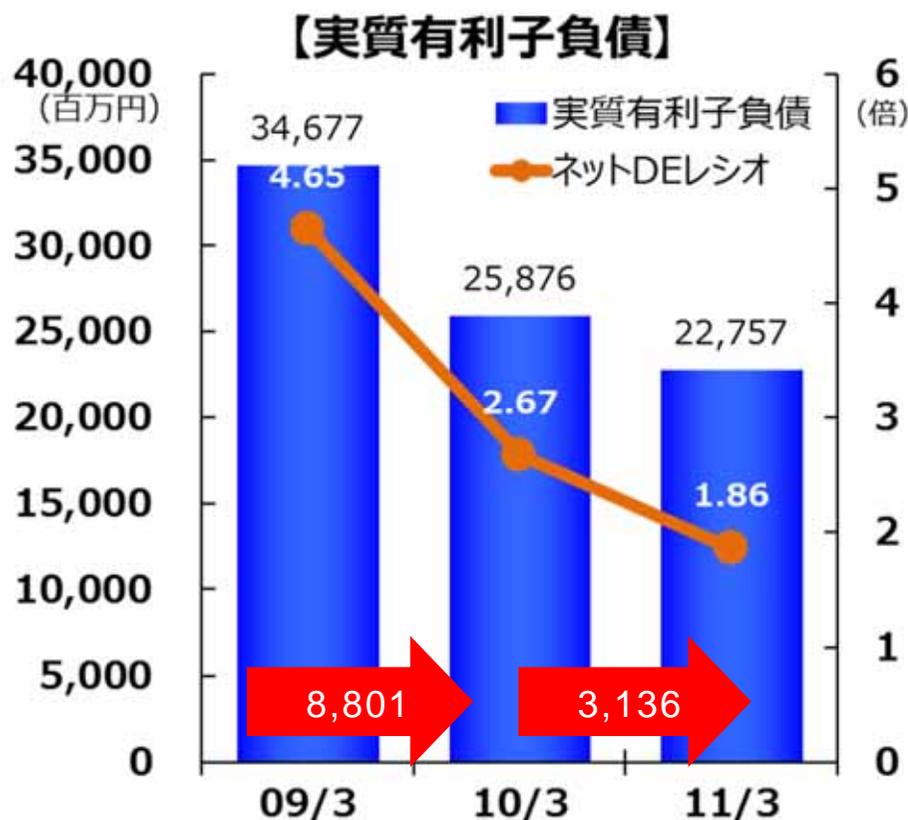
- ✓さらに、平成23年3月25日には、同じく南アフリカの新車ディーラーであり、双日株式会社が出資するSOJITZ ABSOLUT AUTO (PROPRIETARY) LIMITED に出資、持分法適用会社としており、ヨハネスブルグ市内、ケープタウン市近郊のスズキの販売店3店舗の運営にも参画しております。

SAA

1. 実質有利子負債の削減

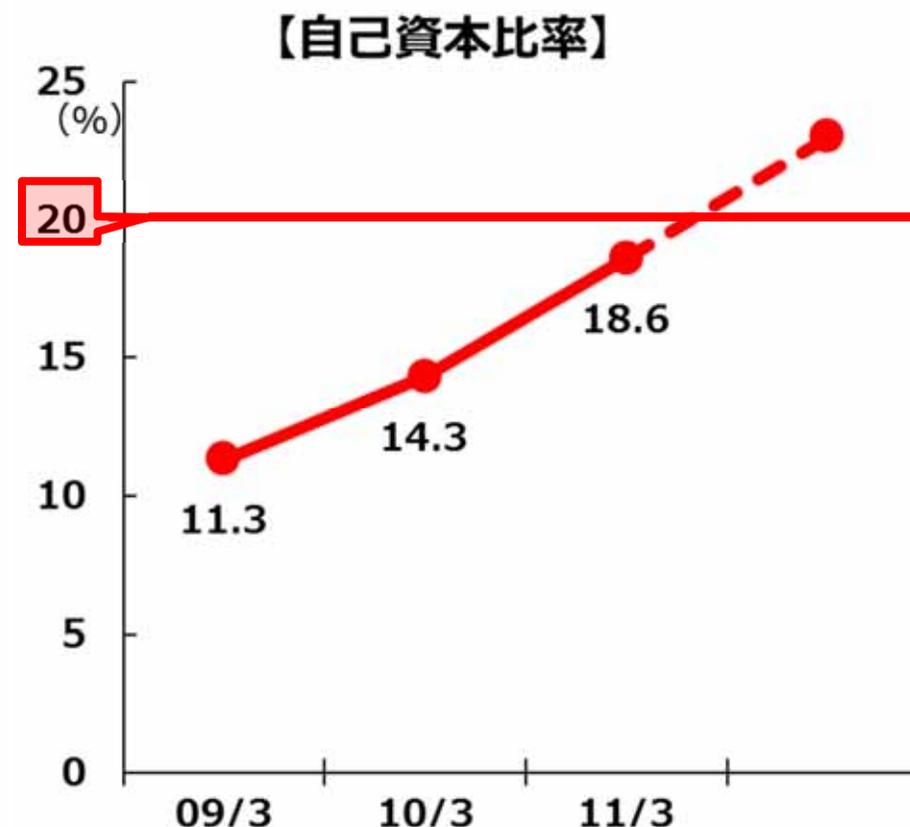
実質有利子負債を10/3期末残高から
31億円削減

実質有利子負債 = 有利子負債 - 現預金
ネットDELレシオ = 実質有利子負債 ÷ 自己資本
(実質負債資本倍率)



2. 自己資本の充実

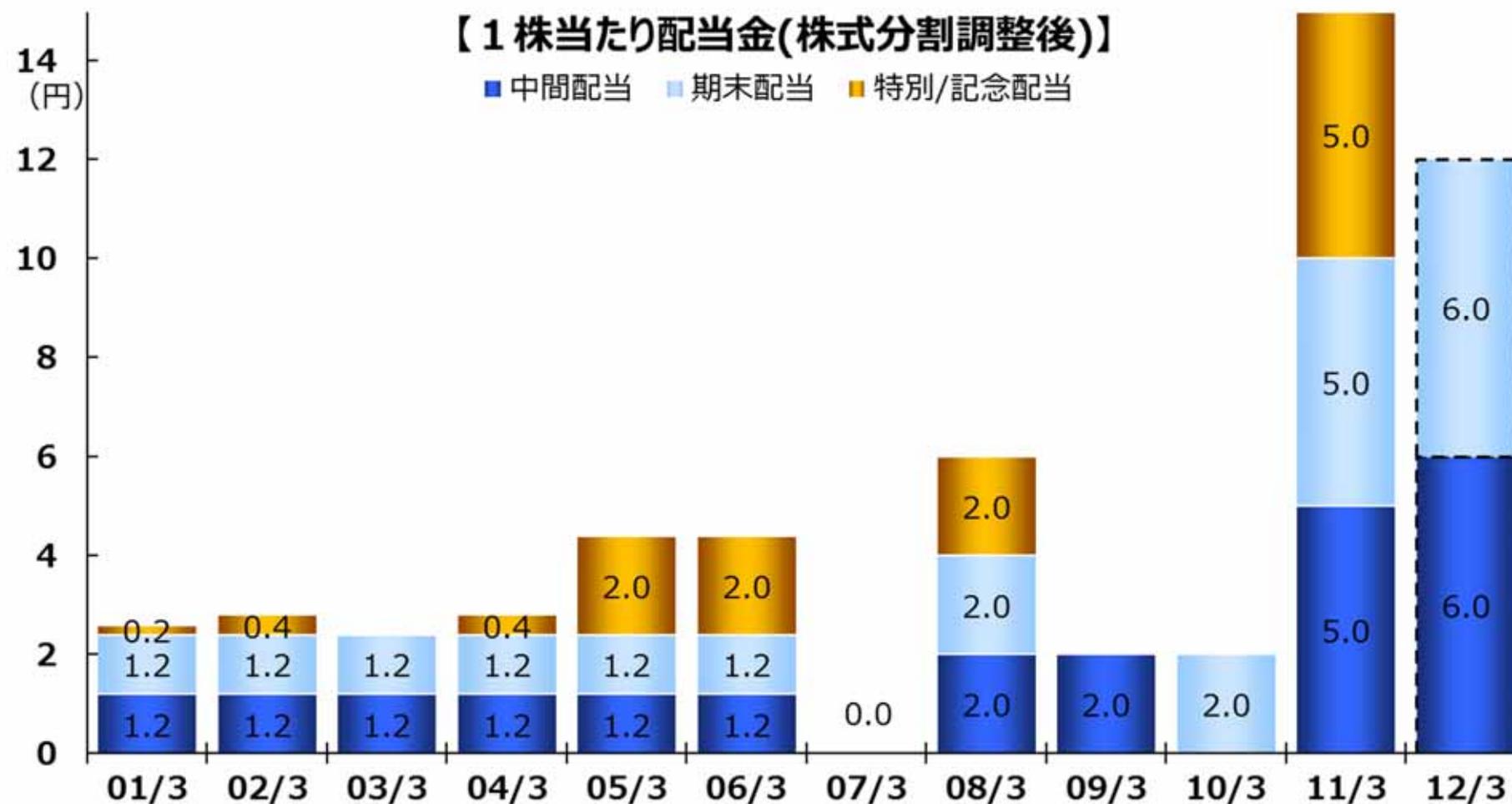
12/3期末までに自己資本比率を**20%**以上に改善する目標に対し、11/3期末段階で、20%目前



配当政策について

12/3期は、中間6円、期末6円、年間12円の配当を予定

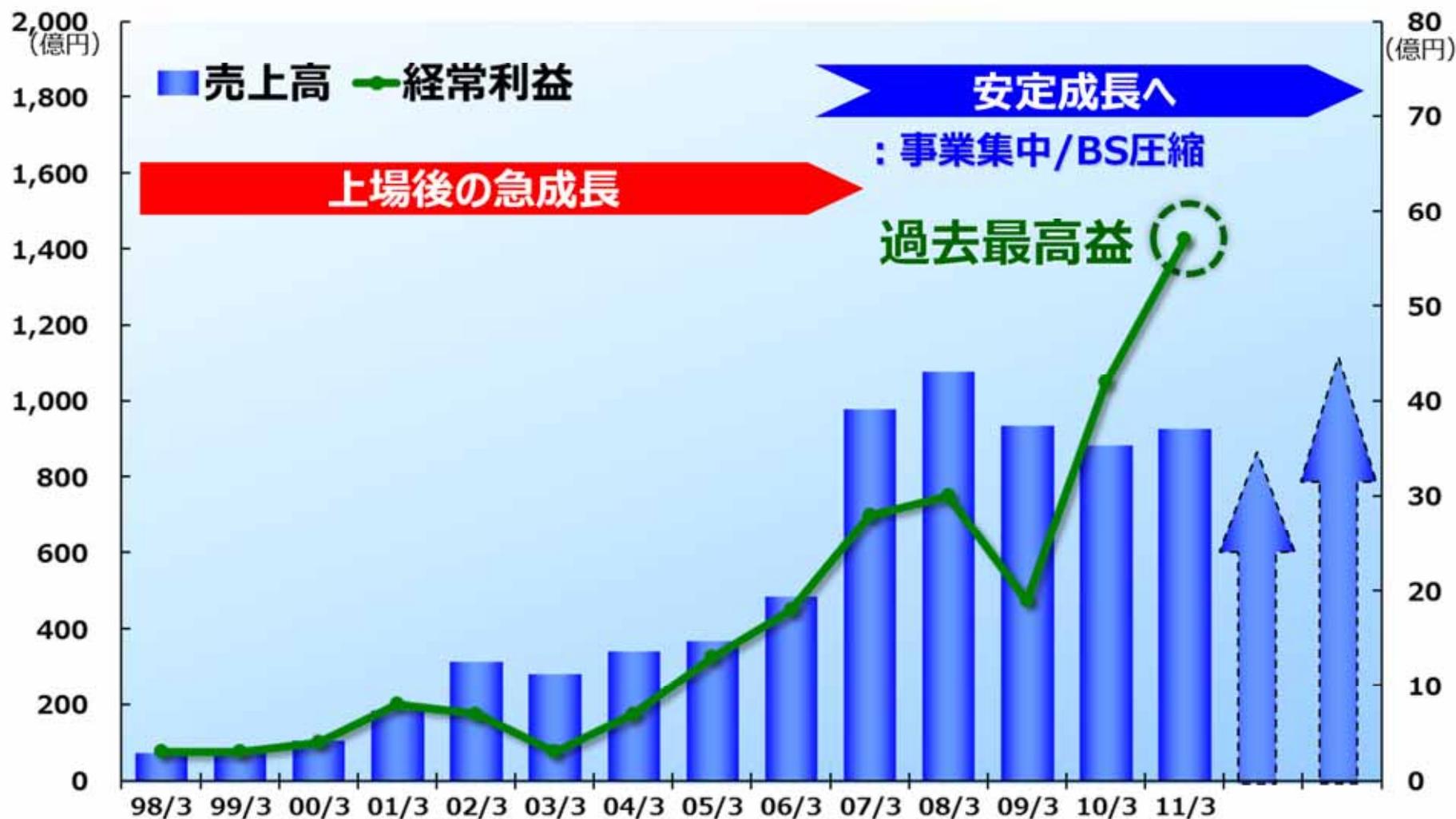
11/3期は、中間5円、期末5円の普通配当に、特別配当5円を追加し、年間15円の配当。今後も、連結配当性向20%を目標に、バランスのとれた配当政策を進める方針。

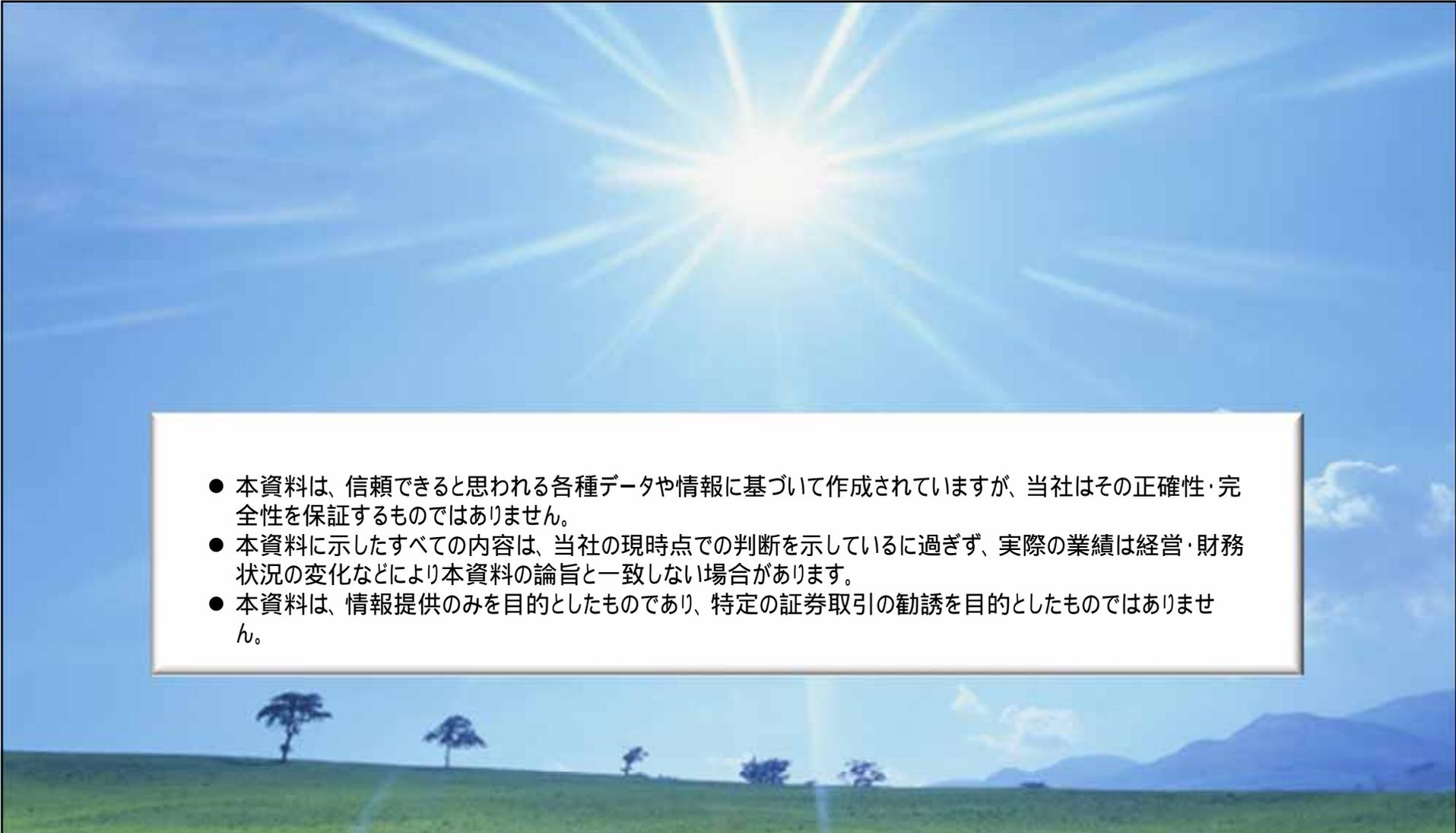


安定成長の実現に向けて

財務体質の強化を一層推進しつつ、安定成長のステージへ

✓2011年3月期に過去最高益を更新



- 
- 本資料は、信頼できると思われる各種データや情報に基づいて作成されていますが、当社はその正確性・完全性を保証するものではありません。
 - 本資料に示したすべての内容は、当社の現時点での判断を示しているに過ぎず、実際の業績は経営・財務状況の変化などにより本資料の論旨と一致しない場合があります。
 - 本資料は、情報提供のみを目的としたものであり、特定の証券取引の勧誘を目的としたものではありません。

VT HOLDINGS CO.,LTD
VTホールディングス株式会社